



今回の市報と一緒に、冊子が届いたけど…

！ 認知症ガイドブック、「おおかわケアパス」を配布。

平成 27 年 1 月、認知症に対する国家戦略が策定されました。大川市でも、市民の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、予防段階から認知症の進行に合わせて、いつ・どこで・どのような医療や介護のサービスが受けられるのかなど、将来の計画づくりに役立つ情報が満載のガイドブック「おおかわケアパス」を作成しました。

市民一人ひとりが認知症のことを正しく理解し、自分や自分の家族が認知症になっても安心して暮らし続けることができるまちを、一緒につくっていきましょう。

このページとあわせてご覧ください！

ケアパスの「パス」は、「道」「行程」の意味だよ！



認知症って治るの？よく分からないよ～

！ 認知症の理解に役立つ映画が市内で上映されます。

「認知症になったら回復できない」、「もうだめだ」と思っていないですか？映画「僕がジョンと呼ばれるまで」は、日本で開発された“学習療法”に挑戦したアメリカの高齢者たちのドキュメンタリーです。認知症と診断された人たちが、生き生きと“自分らしさ”を取り戻していく姿は、認知症に対するイメージを変えてくれます。ぜひご覧ください。

日 時 5月24日(日)・31日(日)
①10時30分～ ②13時30分～
(各回先着280名まで)

会 場 ワークピア大川
入場料 一般1,000円(当日1,500円)
高校生以下800円(当日券のみ)

チケット販売・映画「僕がジョンと呼ばれるまで」大川市上映実行委員会事務局(市健康課高齢者支援係内) ☎85-5524
※ワークピア大川・市文化センター・各コミセンでも購入できます。



介護予防や認知症予防の具体的な取り組みは？

！ 無料で受診できる、「介護予防健診」が始まります。

平成 27 年 4 月から、日常生活に必要な体力や筋力の現状をその場で把握できる「介護予防健診」を始めました。希望される人へは「もの忘れ健診」も実施しています。

●地域巡回型「介護予防健診」 市内の 65 歳以上の人を対象に、各地区の公民館で行います。(平成 27 年度は大野島・川口地区の各公民館で1回ずつ実施します)
※必ず事前に申込みが必要です。

●節目型「介護予防健診」 65 歳に到達し介護保険証の交付を受ける人を対象に、毎月 1 回市役所などで実施します。(対象者には事前に案内状を郵送します)
※健診結果にあわせ、これからの生活に役立つ情報や、介護予防教室のご案内をします。(運動、栄養、口の健康、脳トレなどを総合的に実施する「元気になる学校」、もの忘れ改善を重点的に取り組む「あたまの健康教室」など)
※要支援 1・2、要介護 1～5 の認定を受けた人は対象外です。

！ 介護予防教室などで活躍する、「介護予防サポーター」を養成します。

市の高齢化率は年々上がり、3人に1人が高齢者となっています。これまで以上に、高齢者自らが積極的に健康づくりや介護予防に取り組むことが大切です。このため市では、高齢者の元気づくりをお手伝いしていただける「介護予防サポーター」を養成するための講座を開催します。

講座は 6 月から開講し、全 4 回の講義と実技研修 8 単位を修了すると「介護予防サポーター」に認定されます。サポーター活動しながら自分の介護予防にも役立ちますので、ぜひご参加ください。

対象者 地域で介護予防に関する活動をしてみたい人
(特に資格は要りません)

会場 市文化センターほか
費用 無料



モツカくんと学ぶ

認知症最前線

「家族や自分が認知症になってしまったらどうしよう…」そんな不安を抱いたことはありませんか？いまや高齢者の4人に1人が認知症とその予備軍と言われています。全国平均よりも早いペースで高齢化が進んでいる大川市は、まさに認知症最前線。永遠の4歳、モツカくんからの素朴な疑問をもとに、認知症に関する情報をお届けします。

問 市地域包括支援センター(市健康課) ☎85-5525、85-5524